

六日町  
欠之上小学校

間瀬小学校



### 山の子と

### 海の子のすばらしい交流

## 8年目の六日町欠之上小学校と 間瀬小学校のすてきな交歓会

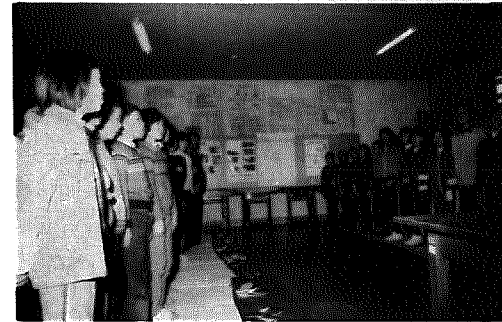


▲ **友情**  
久しぶりに再会した子どもたちどうし、夏にお世話になった分、こんどはスキーでおかえしますと「よろしく」「まかせて」の言葉をかけあい、固い握手で友情をたしかめていました。



◀ これも練習のうち……  
「転ぶにも、転び方があるんだよ、へんな転び方すると足をいためるから」とまずは、転び方と起き方の練習、欠小の子どもたちのアドバイスを受けながら、一生懸命がんばりました。

▼ **お迎えの会** チョッピリ緊張しちゃった  
教育委員会や地区の区長さん、PTAのみなさんもかけつけてくださって、お迎えの会。両校の校歌をいっしょに合唱したり、自己紹介し合ったりしました。



▲ **「ようこそ間小のみなさん」**  
**にごやかに欠小児童の出迎え**  
六日町駅からマイクロバスでおよそ15分、欠之上小学校に到着すると、この日のためにみんながつくったという、手づくりのレイを1人ひとりにかけて歓迎してくれました。



▲ **滑れたよ……**  
一滑る方向をよく見て、こわがらないで——と指導を受けて、いよいよミナミスキー場でのスキー実技。昨日の特訓がみのって、この通り、チョッとぎこちなさそうですが、何とか滑れるようになりました。

ら、どんなにすばらしいだろう、と話し合ったことがキッカケになりましたね、もちろん学校側も大賛成で、その年から始まったんです……

それから毎年、夏には欠小が間瀬へ、冬にはこちらから欠之上へ、の相互訪問を行い——違った環境で暮らしている人々の生活を知り合い、子ども同僚、家庭同志の温かい人間関係や心のふれ合いを育くみ、計画や立案したことをみんなの力で実行する——という目的に添って、校外学習や社会参加の機会としています。

今年六日町地方は記録的

……ボク、いろいろ聞きた

いことをメモしてきたんです。この家のおじいちゃんによく聞いてみるんだア——とノートをみせてくれる子もいて、家族との話し合いを楽しみにしているようでした。このように学校や家では学ばることができない経験を、欠之上小学校父兄の素朴で、温かい人情にふれながら、短い滞在期間を精一杯活かそうと元気に活動していました。

間瀬小学校と六日町欠之上小学校の間ですばらしい交流が続いています。

「海と雪」それぞれの自然環境の違いを相互に体験し合うというユニークな体験交流会、今年で八年目を迎えました。

当時、間瀬小学校のPTA会長であった風氣至道雄さんは、欠之上小学校と、あいを、こう話しています。

——県のPTA研修会の席だったと思いますが、たまたま欠之上小学校のPTA会長さんと隣り合ってしまったので、そのときいろいろ話してね、それに、学校環境や規模もかよっているし、子どもたちの社会体験の機会として、山の子と海の子が一度交歓した

な大雪にみまわれ、心配もあつたようですが、去る二月十九日～二十一日まで二泊三日の日程で実施されました。道路の両側に積まれた雪の壁に思わず「万里長城みたい」と子どもたちはビックリ……

欠之上小学校へ着くと、夏に逢ったなつかしい顔がそろって迎え、これからはじまる楽しい交歓会に心はずみま

ひととおり対面式の行事を終えた子どもたちは、さっそく近くのスキー場でスキーの基本を勉強、全身雪だらけになりましたが、実に楽しそうです。

こうして夕方まで活動した子どもたちは、二人一組にな



▲ **「だんらん」**  
**家族の一員として**  
ここ高橋友良さん宅には、悦子さんと艶子さんがお世話になりました。欠小5年の直美さんとお父さんお母さんにおじいちゃん、おばあちゃんも加わって、楽しいだんらんのひととき、一家あげての温かいもてなしに子どもたちもすっかりうちとけていました。